

議会報告

日本共産党交野市議員団

かたの民報

NO. 1494
2010年1月発行
交野市役所 共産党控室
私部 1-1-1
5 892-0121(内線 301)

中上 さち子
5 893-6785
さかの 光雄
5 893-1083
さらがい ふみ
5 894-2835

中田市政、福祉切り下げの「財政健全化計画」を策定 250件の市民意見を無視

第2次・交野市財政健全化計画の主な内容

事業	市の計画 (H22年度~)
ゆうゆうバス	3台から2台に縮小 土日・祝日は運行廃止 1日の便数削減
敬老金	廃止
高齢者のがん検診	現在無料の70歳以上を有料化
生活困窮者への貸付制度	30万円から20万円に減額
障がい者入院時の食事補助	廃止
ひとり親家庭医療費助成	市単独助成部分を廃止
し尿くみ取り料	値上げ
鍼灸助成	廃止
私立幼稚園就園補助	市外幼稚園就園児への補助廃止
斎場使用料	補助(1万2000円)を廃止
野外活動センター	休止
就学援助	持ち家世帯の基準引き下げ(H23~)
交通専従員	廃止。ボランティア等で運営へ(H23~)
学校警備員	昼間の警備を廃止し機械警備へ(H23~)
保育料	値上げ(H24~)
やわらぎ授産施設	H24年度をめどに民営化

交野市第2次財政健全化計画案に対するパブリックコメント(市民意見募集)が、10月に実施されました。131人から250件の意見が寄せられました。しかし市は、市民意見を無視し、「計画案」をそのまま「計画」とし、ゆうゆうバス削減などを含む福祉切り下げを実施しようとしています。



寄せられた市民意見からいくつか掲載いたします

ゆうゆうバス (1台削減、土日祝運休)

バスを1日3台から2台に削減するのは、私達障がい者がゆうゆうセンターに行くのが不便になり、土曜、日曜、祝日の運行がなくなると、障がい者の会合も出来なくなり、障がい者や高齢者が活動がやりにくくなる一方です。

がん検診 (70歳以上有料化)

高齢者が健康で安心してくらせる様に、死亡原因第一位の“がん”を早期発見で減少させるため、年間約276万円の予算を削ることなく、市民の生命を大切に市政を貫いてください。

障がい者の入院時食事補助 (廃止)

私も通院が長いです。誰でも入院はしたくない。食事の補助はわずかな金額です。今は長期入院は出来ません。ここまで行政はするのかと感ずますね。福祉はないです。



斎場使用料 (補助の廃止)

交野市は斎場がなく他市の斎場を使用しなければならない。他市の人は2万円ですむのに、交野市は6万又は6.5万円ださなければならない。市として、1万2千円の補助をカットするのはおかしい。

財政健全化計画 12月議会で5つの条例改悪!

「障がい者の入院時食事補助」など市独自の施策も廃止に!



12月議会では、「財政健全化計画」を実施するための条例改定が市より提案されました。日本共産党は、市民への負担増とサービス切り下げとなる事業の廃止・削減の改定には全て反対しました。他会派の議案への態度は下記の表のとおりです。

なお、ゆうゆうバスの削減など条例で定めていない事案は、3月議会の予算審議で議論となります。

「第2次・交野市財政健全化計画」にもとづく条例改定への賛否

賛成 × 反対

事業	日本共産党			市民かがやきクラブ					自民党		公明党			会派無所属			
	中上	坂野	血海	吉坂	谷	黒田	野口	坂本	堀	稲田	岩本	新	三浦	友井	栗原	浅田	前波
敬老金の廃止 (77・88・99歳1万円、100歳2万円)	×	×	×														
ひとり親家庭医療費助成の廃止 (府制度上乗せの市助成分)	×	×	×												×		
生計援助資金貸付制度の見直し (貸付額を削減、貸付世帯収入の規制)	×	×	×							×	×	×	×				
障がい者入院時の食事補助廃止 (1食につき100~260円補助)	×	×	×												×		
し尿汲み取り料の値上げ (1.5倍の値上げ)	×	×	×														

第2京阪道路 3月20日開通 求められる環境監視

交野を縦断する巨大な第2京阪道路(高速6車線、一般部2車線、副道)は、3月20日に交野地域を含め全線開通します。第2京阪道路の建設にあたり、20年以上にわたり「交野の環境を守ってほしい」と、市民運動が活発に展開されてきました。その結果、8mの遮音壁、裏面吸音板、低騒音舗装などの環境対策が実現できました。開通後は、環境監視と



情報公開、住民との協議機関連の設置などが重要となります。特に、健康被害の要因である排ガスからの微小粒子状物質(粒径が2.5ミクロン以下の物質)の測定が求められます。微小粒子状物質の環境基準は、昨年9月に設定されましたが、測定方法は今年の夏頃に決まるとされています。